

指定管理導入施設実績評価シート（平成28年度）

施設所管課	福祉子ども部 子育て総合支援センター
--------------	--------------------

施設名	東部つどいの広場
指定管理者	ほっこりひろばの会
指定期間	平27年 4月 1日 ~ 平成32年 3月31日
指定管理料	年額 6,038,000円 (総額 30,238,000 円)
設置目的	地域の子育て支援機能の充実を図ることにより、親の子育てに関する不安感等を緩和するとともに、子どもが健やかに育つことに寄与するため。
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て中の家族の交流の機会及び場所の提供 ・子育てに関する相談及び講座の実施 ・子育てに関する情報の提供 ・子育てに関する事業を行う者等との連携及び調整

主な成果 <small>(自主事業含む)</small>	使用料収入	目標	100,000 円	⇒	実績	159,800 円
	稼働率	目標	100 %	⇒	実績	100 %
	利用者数	目標	33,300 人	⇒	実績	38,811 人
	自主事業実施による成果など リフレッシュ講座・クッキング講座・子育て講座・乳児講座などの他に自主事業として絵本の日・リズムの日・制作の日窓飾りの日 ・栄養相談日・誕生会などを行ってきた。 親同士のつながりも深くなり、自主サークルを立ち上げるなどの効果が出ている。利用者数が今年度38811人と過去最高になる。 初めての利用者も多く、また複数の子どもを持つ親子の来場も多いことからひろばが地域の子育ての支援の場として受け入れられ親しまれているあかしと考えている。					

総合評価	I～IVによる総合評価	総合評価コメント
	B (良好)	今年度はさらに利用者が増加し、利用者の相談も丁寧におこなっており評価できる。経営努力もされ今年度も引き続き黒字運営となった。

評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項
施設の設置目的の達成 <input type="checkbox"/> 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	事業計画書、事業報告書	A (優良)	地域の子育て状況を把握する努力、適切に支援する努力を積み重ねた。	A (優良)	施設の設置目的にあった支援をしている。
職員の勤務実績・配置状況・労働条件 <input type="checkbox"/> 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 <input type="checkbox"/> 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 <input type="checkbox"/> 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。	事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査	B (良好)	多忙で持ち帰り仕事が多く、それなのに時給を据え置きのままなので労働条件としては課題が多いと言わざるを得ないが、必要な人員配置をし、安全なひろば運営をしている	B (良好)	運営に必要な人員は確保されている。
職員の研修 <input type="checkbox"/> 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	事業計画書、事業報告書、研修資料等	B (良好)	職員会議ごとの研修に取り組む努力をしてきた。他に自主研修に複数参加した。	B (良好)	毎月一回の職員会議に研修時間を設けられている。
法令等遵守 <input type="checkbox"/> 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係書類等、実地調査	A (優良)	遵守できたと考える。	B (良好)	法令等遵守されている。
個人情報保護・情報公開 <input type="checkbox"/> 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	協定書、管理方法（実地調査）	A (優良)	個人情報保護はできたと考える。情報公開も十分だったと考える。	B (良好)	個人情報は施錠された箇所に保存し、また個人情報の研修をおこなっている。
管理記録 <input type="checkbox"/> 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 <input type="checkbox"/> 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	A (優良)	毎日の日誌・点検簿の記録・保管はもれなくできた。	B (良好)	業務日誌等適切に記録されている。
連絡体制 <input type="checkbox"/> 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 <input type="checkbox"/> 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	事業計画書、事業報告書等関係書類	B (良好)	月次・期別報告などが遅れがちになることがあったがもれなく提出はできた。	B (良好)	報告すべき事項についてはもれなく報告されている。
緊急時対応 <input type="checkbox"/> 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 <input type="checkbox"/> 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	施設側(平和堂)主催の訓練への参加・安全点検には努めた。職員へのマニュアル配布もしている。	B (良好)	火災・地震・不審者などのマニュアルを作成し、平和堂合同の訓練にも参加されている。
《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目/当施設 項目】		B (良好)		B (良好)	

指定管理導入施設実績評価シート（平成28年度）

評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項	
Ⅱ 内容・水準	施設管理 □ 開館日、開館時間を遵守していたか。 □ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	事業計画書、日報	A (優良)	計画通りに実施した。	B (良好)	開館・閉館時間は遵守されており、また、業務管理マニュアルに沿って運営されている。
	利用状況 □ 利用者数が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	A (優良)	年間利用比較でも過去最高の利用者数であった。	A (優良)	目標を大きく上回る利用者がある。
	利用者対応 □ 職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 □ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 □ 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	A (優良)	利用者からの感謝の声等よくお聞きする。あたらしいユニフォームも整備した。	B (良好)	利用者支援の結果を反映しひるばの運営にいかしている。また意見箱を設置し声に出しにくい意見をひろう努力もされている。
	事業運営 □ 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。 □ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 □ 自主事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。	事業計画書、事業報告書、自主事業計画書、実地調査	A (優良)	年間計画通り事業を実施できた。自主事業への参加も多く、その結果として親同士のつながりも深まった。	B (良好)	栄養相談の日を設けるなどニーズにあった講座が開催されている。講座参加者も多く評価できる。
	維持管理 □ 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 □ 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 □ 日常の清掃は適切に実施しているか。 □ 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 □ 季節に応じた壁面の装飾等を定期的に行い、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B (良好)	保守管理・日常清掃については点検簿を作成し努力してきた。季節の飾りも随時行う。ただ、修理を必要とするところについて、事務所へのドアが修理費用がなく開けたままとなっている。	B (良好)	日常の管理については点検簿を用い管理されている。修繕が必要な箇所については計画的に執行されたい。
	情報提供 □ 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 □ ホームページの管理は適切に行っていたか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	A (優良)	ホームページの閲覧数多い。通信・きらきらガイドの利用も多く、よく見ていただいている。	B (良好)	通信発行・HP更新について適宜更新されており、内容もわかりやすいものとなっている。
	環境配慮 □ 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	電気代が高くなり節電に努めている。乳幼児の施設のため暑いという声には対応しエアコンを適宜使用している。	B (良好)	電気代については実績をもとに計算されている。乳幼児の施設であるため必要に応じて稼働は必要
	意見・要望・苦情 □ 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 □ 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B (良好)	ブログへの投稿で、友達が作れなかった、広場のことがよくわからないということがあり対処を検討しているが、アンケートなどではお褒めの言葉を多くいただいている。	B (良好)	意見ボックスを設置し直接いいにくい要望・苦情などにも対応されている。
	利用者アンケート □ 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B (良好)	アンケート調査、みんなの声ボックスなど対応してきた。もう少しできることはないかと検討中。	B (良好)	利用者アンケートの満足度は高く評価できる。
《Ⅱ総括》 業務の内容・水準に関する評価【標準9項目／当施設 項目】			B (良好)	B (良好)		
Ⅲ 収支等	経理事務 □ 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 □ 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 □ 材料費等の徴収手続きは適切に処理しているか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査(金庫等)	A (優良)	経理事務に間違いはなかった。材料費も当初の計画通りであった。	B (良好)	専用の口座・帳簿で管理されており、つり銭の取り扱いも適正である。
	収支状況 □ 予算と決算に大幅な相違がなく、収入－支出はプラスとなっているか。 □ 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	単年度収支は黒字運営できた。	B (良好)	単年度では黒字であり、経営努力されている。
	経費節減の取組 □ 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 □ 保守点検等の再委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、委託契約書、実地調査	B (良好)	電気代の節減に取り組んだが効果出ず、やはり高いまま。	B (良好)	電気代については施設の構造上節電には限界がある。廃材を利用してのおもちゃづくりなど経費削減されている。
	《Ⅲ総括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目／当施設 項目】			B (良好)	B (良好)	
特記事項等 (課題・成果)	<p>【指定管理者】 支援の必要なことが多く、スタッフ数は足りないくらいなので運営努力にも限りがあると考えるが対処法に苦慮している。またおもちゃの消耗も激しくその都度修理しているが新しく買い替えが出来ずにいる。</p> <p>【施設所管課】 利用者がさらに伸び、相談件数も多く評価できる。また、単年度では黒字決算となっており経営努力がうかがえる。</p>					

※評価基準：項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A～D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

※評価手順

```

    graph LR
      A[指定管理者自己評価] -- 提出 --> B[所管課評価]
      B -- 通知 --> C[指定管理者]
      C -- 送付 --> D[行政改革推進課(ホームページ等により結果公表)]
  
```